

103-55

問題文

経口徐放性製剤の利点として適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 作用発現開始時間の短縮
2. 肝初回通過効果の減少
3. 最高血中濃度の増大
4. 副作用発現頻度の低下
5. 最小有効濃度の低下

解答

4

解説

選択肢 1 ですが

徐放＝ゆっくり溶けていく なので 血中濃度の上昇は緩やかになります。ある濃度以上になったら作用発現開始 となると考えられるため、開始時間は遅くなります。短縮ではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

投与経路は結局経口なので 肝初回通過効果避けることはできません。減少ではないと考えられます。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3,4 ですが

血中濃度の上昇は緩やかなので 最高血中濃度は低くなると考えられます。この結果 副作用発現が抑えられると考えられます。よって、選択肢 3 は誤りです。選択肢 4 は、正しい記述です。

選択肢 5 ですが

最小有効濃度とは 薬の作用が現れてくる 最小の血中濃度のことです。これは、薬の種類によって異なります。経口徐放剤にしたからといって 低下するわけではありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 4 です。